

予定	「つくば市グローバル化基本指針」(案)のパブリックコメントの実施について
要旨	<p>1 趣旨 つくば市は、平成23年5月に「つくば市国際化基本指針」を策定し、多文化共生社会の実現を目指して、関係機関・団体とともに外国人の生活支援等に取り組んできた。 同指針の策定から5年が経過する中、その間の取組実績や課題、当市を取り巻く国際環境の変化を踏まえつつ、世界的視野でとらえるために名称を変更した「つくば市グローバル化基本指針」を策定する。 今般、有識者等からなる「国際都市つくばを考える懇話会」での協議を経た本指針案について、市民の意見を反映させるためパブリックコメントを実施する。なお、指針の趣旨から外国人からの意見も重要であると考え、初めて英語版・中国語版を用意して、外国人が多く利用する施設を閲覧場所に追加する。</p> <p>2 意見募集期間 平成28年7月6日(水)～平成28年8月4日(木) [30日間]</p> <p>3 資料の閲覧場所 国際室(市役所5階)、市ホームページ、情報コーナー(市役所1階)、各窓口センター、各地域交流センター、筑波大学学生交流課、筑波学院大学International Student Lounge、二の宮ハウス、竹園ハウス</p> <p>4 意見提出方法 国際室、各窓口センター、各地域交流センターに直接持参、または国際室に郵送、FAXで送付。その他、市ホームページからEメール、または電子申請・届出サービスの入力フォームに必要事項を入力して送信。</p> <p>5 経過 平成28年2月～6月 国際都市つくばを考える懇話会(3回)</p> <p>6 今後の予定 パブリックコメント結果及びそれに基づく修正案を、国際都市つくばを考える懇話会及び庁議において報告、審議し、平成28年9月ごろ、上記閲覧場所及び市ホームページで公表する。</p>

<p>予定</p>	<p>夢をつかもう3C (チャンス! チャレンジ! チェンジ!!) 学校家庭学習支援システム「つくばチャレンジングスタディ」運用開始式について</p>
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 つくば市では平成16年度より、学校や家庭からインターネットを使って学習できる「つくばオンラインスタディ」を運用し、小中学生の学力向上に効果を上げてきた。この度①タブレットやマルチデバイス化 (Windows・iOS・Androidほか) に対応し、②学習教材を増やす (1万問から7万問に拡充) など内容を充実させた学校家庭学習支援システム「つくばチャレンジングスタディ」の運用を開始するにあたり、新システムの披露を目的に公開授業及び運用開始式を開催する。</p> <p>2 内容 (1) 日時 平成28年7月15日 (金) (2) 場所 つくば市立輝翔学園谷田部中学校 (3) スケジュール 13:30~14:20 公開授業 (コンピュータ室, 特別支援教室) ・「つくばチャレンジングスタディ」 ・その他先進的ICT教育 (プログラミング学習, 電子黒板等) 14:20~15:30 運用開始式等 ・主催者挨拶 つくば市長 市原 健一 ・来賓挨拶 文部科学省生涯学習政策局長 有松 育子 氏 信州大学教授 東原 義訓 氏 日本マイクロソフト株式会社 ・来賓紹介 総務省, 内閣官房 (予定) ・「つくばチャレンジングスタディ」説明 つくば市教育長 柿沼 宜夫 ・「つくばチャレンジングスタディ」体験</p> <p>3 3C (チャンス! チャレンジ! チェンジ!!) について (1) チャンス! システムをタブレット対応, マルチデバイス化することにより, 普通学級, 特別支援学級, 放課後学習 (各中学校での「つくば未来塾」), 家庭学習, 病気や不登校などで学校に登校できない子供たちへの対応, 筑波大学訪問学級などすべての子供たちに学習する“チャンス”ができる。 (2) チャレンジ! 小中学校9年間分7万以上の問題を収録し, 1~9年生が, いつでもどこでもどんな問題からでも学習できる。苦手な教科はくり返し学習し, 得意な教科は学年を超えた応用学習ができる。自分の学習意欲やスタイルに応じて“チャレンジ”ができる。 (3) チェンジ!! 一人ひとりの理解に応じた, 誤答分析やスモールステップによる学習ができるeラーニングシステムを活用し, 児童生徒一人ひとりの学力向</p>

上（“チェンジ”）が期待できる。

4 日本マイクロソフト株式会社によるタブレット端末の提供について

つくば市では、平成26年10月、情報コミュニケーション技術が授業にもたらず効果の検証を目的に、日本マイクロソフト株式会社と実証研究プロジェクト協定を締結している。この度の運用開始に当たり、同社から、75台のタブレット端末を市内15学園に提供いただき、子供達の学力向上に役立てる。

予定	G7茨城・つくば科学技術大臣会合開催記念 講演会「つくばコミュニケがもたらすもの」の開催について
要旨	<p>1 趣旨 5月15日～17日に開催されたG7茨城・つくば科学技術大臣会合では、国際社会が直面する科学技術関連の6つの議題（アジェンダ）について意見交換が行われ、「つくばコミュニケ」（共同声明）が発表された。 今回、「つくばコミュニケ」の概要について、会合の中心的役割を果たした内閣府職員による講演会を開催する。</p> <p>2 日時 平成28年8月7日（日）14:00～16:00（13:30開場）</p> <p>3 場所 つくば市役所2階 会議室201</p> <p>4 概要 演題 「つくばコミュニケがもたらすもの」 講師 内閣府政策総括官（科学技術・イノベーション担当）付 参事官補佐（国際総括）^{まなご ひろし} 真子 博 氏 内容 「つくばコミュニケ」の伊勢志摩サミットにおける位置付け及び今後世界に与える影響等について 対象 市内在住、在勤、在学の方 定員 100名（入場無料） 申込方法 FAX、はがき、Eメールまたは電話で事前申し込み 問合せ・申込先 企画・国際課国際室</p> <p>5 主催 つくば市</p> <p>6 後援 G7茨城・つくば科学技術大臣会合推進協議会</p>

<p>予定</p>	<p>「2016 市長・区長サミット in TSUKUBA」の開催について</p>
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 つくば市のまちづくりについて、地域の代表である区長と市の代表である市長が事例発表をもとに意見交換を行い、安全で安心な住みよいまちづくりを目指す。</p> <p>2 日時 平成28年8月8日(月) 14:00~16:00</p> <p>3 場所 つくば市役所5階 庁議室</p> <p>4 内容 (1) 事例発表 「協働のまちづくりの推進」をテーマに、大穂、豊里、谷田部、桜、筑波、荃崎の6地区連合会から、それぞれ代表区長1名が事例発表を行う。</p> <p>(2) 意見交換</p> <p>5 参加予定者 (1) つくば市区会連合会 役員区長30名(各地区5名ずつ) (2) つくば市 市長、両副市長、教育長 ※各部局の長(庁議メンバー)がオブザーバーとして参加</p> <p>6 主催 つくば市</p> <p>7 共催 つくば市区会連合会</p>

予定	「つくばちびっ子博士2016」の開催について
要旨	<p>1 趣旨 つくば市は、国や民間の研究機関等が立地し、我が国を代表する科学技術の拠点となっている。 つくば市教育委員会では、子ども達がこれらの科学技術を見学・体験する機会を設けるため「つくばちびっ子博士2016」を開催する。 当該事業は、つくばちびっ子博士パスポートを持って、スタンプラリーをしながら、研究機関等の展示やイベントを見学・体験し、スタンプを集めて事務局（教育指導課）に提出すると「つくばちびっ子博士」に認定されるものであり、平成11年度からスタートし今年度で18回目の開催となる。 今年度は、より多くの見学施設を回り、科学にふれあい、体験する機会を増やすため、つくばちびっ子博士の認定基準を見直した。</p> <p>つくばちびっ子博士 認定基準 ○最優秀つくばちびっ子博士（スタンプ18+感想文） ○優秀つくばちびっ子博士（スタンプ10）</p> <p>2 開催期間 平成28年7月23日（土）～平成28年8月31日（水）</p> <p>3 参加対象者 全国の小・中学生</p> <p>4 見学施設数 33施設（一部有料施設あり）</p> <p>5 つくばちびっ子博士パスポートの配付場所（配付は7月8日（金）～） 市役所1階総合案内、つくば総合インフォメーションセンター・観光案内所（B i V i つくば1階）、つくば市東京事務所ほか 全12箇所</p> <p>6 昨年度実績 (1) つくばちびっ子博士パスポートによる見学者数 80,794人（延べ人数） (2) つくばちびっ子博士の認定者数 4,235人</p> <p>7 首都圏でのPR つくばエクスプレス沿線の小学校120校、公共施設134ヶ所にチラシを送付するほか、東京メトロの138駅で配布している情報紙「メトロガイド」にイベント情報を掲載。</p>

<p>報告</p>	<p>～世界のつくばでサイエンスを楽しもう～ 「知」の集積に出会う「つくばサイエンスツアー」について</p>																									
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 つくば市は、国や民間の研究機関等が立地する我が国を代表する科学技術の拠点であり、研究成果の一部は、一般の方も見学や体験をすることができる。 つくば市と茨城県では、平成17年から「知」の集積に出会うことを目的に各研究機関等と連携し、団体向けに見学施設の紹介や見学コースの提案等を行うコーディネートや、土日祝日に、市内6つの見学施設を巡る「つくばサイエンスツアーバス」の運行を行っている。 なお、「つくばサイエンスツアーバス」は、夏休み期間中、月曜日を除く毎日運行しており、同時期に開催されている「つくばちびっ子博士」の移動手段として大きく貢献している。</p> <p>2 実績（つくばサイエンスツアーオフィス調べ） (1) 団体見学のコーディネート数（過去5年）</p> <table border="1" data-bbox="352 1099 1402 1240"> <thead> <tr> <th>H23年度</th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>194団体</td> <td>247団体</td> <td>313団体</td> <td>336団体</td> <td>305団体</td> </tr> <tr> <td>14,077人</td> <td>14,703人</td> <td>17,720人</td> <td>20,366人</td> <td>20,188人</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 「つくばサイエンスツアーバス」の利用者数（過去5年）</p> <table border="1" data-bbox="352 1288 1402 1384"> <thead> <tr> <th>H23年度</th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4,218人</td> <td>6,268人</td> <td>6,706人</td> <td>6,322人</td> <td>5,968人</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 首都圏でのPR 東京メトロの138駅で配布している情報紙「メトロガイド」にイベント情報を掲載。</p>	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	194団体	247団体	313団体	336団体	305団体	14,077人	14,703人	17,720人	20,366人	20,188人	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	4,218人	6,268人	6,706人	6,322人	5,968人
H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度																						
194団体	247団体	313団体	336団体	305団体																						
14,077人	14,703人	17,720人	20,366人	20,188人																						
H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度																						
4,218人	6,268人	6,706人	6,322人	5,968人																						

<p>報告</p>	<p>熊本地震義援金の受付状況について</p>
<p>要旨</p>	<p>1 趣旨 つくば市では、熊本地震義援金を市役所会計事務局窓口及び各窓口センターで受付している。今回、受付状況の中間報告と今後の対応について報告する。</p> <p>2 中間報告</p> <p>(1) 報告期間 平成28年4月20日～6月30日</p> <p>(2) 受付件数 43件 (内訳) 会計事務局窓口 31件 各窓口センター(6か所) 12件</p> <p>(3) 義援金額 881,524円 (内訳) 個人 31人 272,668円 団体、法人 12件 562,805円 募金箱(庁舎内) 46,051円</p> <p>(4) 義援金の送り先 ①熊本県 348,926円 ②熊本市 532,598円 ※配分は義援者の申し出により熊本県と熊本市に振り分けし、募金箱分は熊本市とし、7月中に1回目の送金を行う。</p> <p>3 今後の対応 被災地側の義援金の受付期間が、平成28年6月30日から、平成29年3月31日まで延長されたことにより、7月8日(金)から次のとおり対応する。 (1) 受付窓口は、市役所会計事務局とする。 (2) 受付期間は、平成28年12月28日までとするが、受付状況を見て対応する。 (3) 義援金の案内について、現行ホームページの内容を変更し、熊本県及び熊本市の義援金受入口座の案内を加える。</p> <p>4 参考 市役所職員による義援金(つくば市職員互助会及び臨時職員等)</p> <p>(1) 受付期間 平成28年4月21日～4月28日 (2) 義援金額 1,324,433円 (3) 義援金の送付 熊本市へ5月12日に送付済み</p>